別 表

1 格付等級（建設工事）

種 類	Aランク	Bランク	Cランク	Dランク
土木・建築・舗装	800 点以上	700 点以上 800 点未満	600 点以上 700 点未満	600 点未満
電気・管	800 点以上	700 点以上 800 点未満	700 点未満	
水道施設	700 点以上	600 点以上 700 点未満	600 点未満	

(1) 格付等級に使用する点数

格付けに使用する点数は、下記に掲げる客観点、市が独自に設定する主観点及び特別点を合計した総合点とする。

ただし、特別点については入札案件に応じて加点するか否かを選択することができる。

① 客観点

経営事項審査の「経営規模等評価結果通知書総合評定値通知書」の総合評定値（P点）とする。

② 主観点（市内に本社のある企業のみを対象とする。）

下記事項の点数の合計点を主観点とする。

区 分	評価項目	主観点
1 常用雇用した新卒者の有無	審査基準日の3年前の日が属する年度の4月1日以降に、学校教育法に規定する高等学校、大学、大学院、短期大学、高等専門学校及び専修学校又は職業能力開発促進法に規定する公共職業能力開発施設及び職業訓練人が設置する認定高等職業訓練校の課程（在職者訓練を除く。）を卒業した者を常用雇用（契約期間の定めのない労働契約による雇用。いわゆる正式採用）	《算出式》 新卒者の数（3人まで）×10 例）新卒者の数が2人の場合 2人×10=20点

	した場合。		
2 障がい者の法定雇用義務の遵守の有無	審査基準日における障がい者の雇用の有無	障害者の雇用の促進等に関する法律第 43 条に規定する障害者の法定雇用義務がある場合は、当該義務を遵守していること。	10 点
		上記に該当しない場合は、障害者を雇用していること。	10 点
3 喜多方市消防団活動への協力の有無	審査基準日における消防団員として活動している従業員の雇用の有無及び協力事業所認定の有無	現に消防団員として活動している従業員を雇用していること。	10 点
		喜多方市消防団協力事業所に認定されていること。	10 点
4 保護観察対象者等の就労支援の有無	審査基準日における保護観察対象者の就労支援の有無	協力雇用主に登録されていること。	5 点
		直接雇用の従業員がいること	20 点
5 女性活躍推進に向けた取り組みの有無	審査基準日における女性技術者雇用の有無（注）	女性技術者の数（3 人まで）×10	例) 女性技術者の数が 2 人の場合 2 人×10=20 点
6 除雪、災害対応業務の有無	審査基準日の直前 2 年間における除雪、災害対応業務の契約実績の有無	市発注による市管理道路の除雪業務の実績がある。	25 点
		市発注による道路、河川、農地等の災害対応業務の実績がある。	25 点
7 高齢者除雪支援事業への協力の有無	審査基準日の直前の 2 年間の高齢者除雪支援事業への協力実績の有無	高齢者除雪支援事業への協力実績があること。	10 点

8 入札参加資格制限の有無	審査基準日の直前の2年間の入札参加資格制限歴 (いずれも1件ごと)	1月未満	-10点
		1月以上2月未満	-20点
		2月以上3月未満	-30点
		3月以上6月未満	-40点
		6月以上	-50点

※注：技術者とは、主任技術者になれる資格を有する者をいう。

③ 特別点等（市内に本社のある企業のみを対象とする。）

優良工事施工者に対する優遇措置として、土木工事、建築工事、舗装工事、及び水道施設工事において、次の者に特別点等を付与するものとする。

ア 喜多方市請負工事成績評定実施要領による評定点が86点以上（請負金額500万円未満の工事にあつてはAランクのもの。）の工事を施工した者
対象工事の工種に竣工年度の翌年度5月1日から6か月間、特別点70点を付与する。

ただし、客観点及び主観点の合計点数が800点以上（水道施設工事にあつては700点以上）の場合、特別点の付与にかわる優遇措置として、設計金額にかかわらず対象工種全ての入札案件に参加することができることとする。

イ 喜多方市優良建設工事表彰実施要綱により表彰を受けた者

表彰を受けた工事の工種に、表彰年度の11月1日から6か月間、アで示す特別点等を付与する。

2 参加可能範囲（建設工事）

格付に応じて、○印の付された設計金額の入札案件に参加することができることとする。

ただし、1（1）③アのただし書きに該当する場合はこの限りではない。

（1）土木工事

設計金額 格付	5000万円以上	3000万以上 5000万未満	1000万円以上 3000万未満	500万円以上 1000万未満	<u>200</u> 万円超 500万未満
A	○	○	○		
B		○	○	○	

C			○	○	○
D				○	○

(2) 建築工事

設計金額 格付	5000万円以上	3000万以上 5000万未満	1000万円以上 3000万未満	500万円以上 1000万未満	<u>200</u> 万円超 500万未満
A	○	○	○		
B		○	○	○	
C			○	○	○
D				○	○

(3) 舗装工事

設計金額 格付	2000万円以上	1000万円以上 2000万未満	500万円以上 1000万未満	<u>200</u> 万円超 500万未満
A	○	○		
B		○	○	
C			○	○
D				○

(4) 電気工事

設計金額 格付	<u>200</u> 万円超
A	○
B	○
C	○

(5) 管工事

設計金額 格付	<u>200</u> 万円超
A	○
B	○
C	○

(6) 水道施設工事

設計金額	4000万円以上	2000万円以上 4000万未満	<u>200</u> 万円超 2000万未満
------	----------	---------------------	---------------------------

格付			
A	○	○	○
B		○	○
C			○

※上記以外の工種における工事の格付及び参加可能範囲、測量・設計コンサルタント業務、物品の買入れ、借入れ、財産の売払い、物件の貸付け、役務の提供及びその他すべての請負契約の地域要件等については、発注ごとに定めることとする。